

平成27年6月2日

報道関係者 各位

口永良部島噴火災害に対する募金箱の設置について

5月29日、突然の爆発的噴火に見舞われた口永良部島の方々は、その日のうちに全島避難を余儀なくされ、慣れない環境下での不自由な生活が続いています。噴火警戒レベル5と引き続き厳重な警戒が続く中、火山活動は長期化の恐れがあるとの見解も示され、今後も規模の大きい噴火や梅雨期における土石流の発生など、被害の発生・拡大が懸念されています。

雲仙・普賢岳大火砕流惨事から明日で丸24年となるにあたり、全国の皆様方からいただいた数多くの支援により今日を迎えることができた本市としましては、不自由な生活を余儀なくされている当地の皆様方のことを心から案じるとともに、一刻も早い噴火活動の終息と、帰島が叶い平穏な生活を取り戻されることを願うものであります。

このようなことから、次のとおり募金箱を設置し市民の皆様からの支援を募ることといたしましたので、お知らせします。

- 1 募金名 口永良部島噴火災害募金
- 2 設置個所 市役所の西側玄関と東側玄関（市民窓口ロビー）並びに有明庁舎玄関、島原市社会福祉協議会及び同有明支所
- 3 設置期間 6月2日（火）から 当分の間
お寄せいただいた募金は、日本赤十字を通じ、被災地へ送金します。



有明海にひらく湧水あふれる
火山と歴史の田園都市 島原

担当： 福祉課
地域福祉班 平尾
電話：0957-63-1111（内線 331）